

平成30年度 第1回瑞浪市化石博物館協議会

日 時 平成30年6月13日(水)

13時00分～

会 場 瑞浪市化石博物館レクチャールーム

1. 委嘱状交付

2. あいさつ

3. 協議会会長選出

4. 報告事項

- ・平成29年度事業報告について

5. 協議事項

- ・平成30年度事業実施計画について

6. その他

- ・公共施設等総合管理計画について
- ・次回化石博物館協議会の開催時期について

4. 報告事項

平成29年度事業報告

1) 教育普及

①企画展等の開催（定期展示会開催事業）

- ・名 称 平成29年度特別展「海のない岐阜県からクジラ化石の発見」
期 間 4月29日（土）～5月27日（日）
※期間中入館者：5, 280人
- ・名 称 平成29年度企画展「化石になったキミヨ～な深い海の生き物たち」
期 間 7月1日（土）～9月24日（日）
※期間中入館者：7, 668人
- ・名 称 平成29年度特別展「新発見！みずなみの化石」
期 間 3月10日（土）～5月13日（日）
※期間中入館者：7, 434人

②講座等の開催（定期講座開催経費）

- ・名 称 みずなみ化石教室（半日コース・一日コース）
開 催 日 毎月第1日曜日・第2日曜日（1～3月は第3日曜日）
半日コースは通年（12回）、一日コースは4～11月（8回）。
- ・名 称 夏の体験教室～化石マイスター養成講座～
開 催 日 7月27日（木）、28日（金）、8月11日（金）、20日（日）
講 師 村宮 悠介氏（名古屋大学大学院）：7月27日、28日
安藤瑚奈美氏（名古屋大学大学院）：7月27日、28日
加藤 萌 氏（名古屋大学大学院）：8月11日
高津 翔平氏（岐阜県博物館）：8月11日
石野 沙季氏（名古屋大学大学院）：8月20日
西岡佑一郎氏（早稲田大学）：8月20日
- ・名 称 恐竜の模型を作ろう（入門編）（応用編）
開 催 日 8月7日（日） 10時～12時、13時～15時30分
講 師 徳川広和氏（恐竜模型作家）、安藤瑚奈美氏（名古屋大学大学院）
- ・名 称 コハクの原石を磨こう！
開 催 日 11月26日（日）、12月10日（日）

講 師 マイケル・クツ氏（コハクアーティスト）

・名 称 小さな化石モンスターを探せ

開 催 日 11月19日（日）

講 師 西岡佑一郎氏（早稲田大学）

③博物館実習生の受け入れ

・期 間 7月25日から7月30日（6日間）

参加者数 4名：岐阜聖徳学園大学、愛知淑徳大学、中部大学、駒澤大学

実習内容 収蔵庫の整理、講座の手伝い（夏の化石教室）など

・期 間 8月1日から8月6日（6日間）

参加者数 2名：愛知学院大学

実習内容 収蔵庫の整理、講座の手伝い（恐竜の模型作り）など

④団体対応 6団体の対応を行った。詳細は下記表のとおり。

| 団体名 | 対応日 | 人数 | 内容 |
|-----------------------------|-----------|-----|-------------|
| 日本技術士会中部本部 | 4月9日（日） | 18名 | 展示解説・化石採集指導 |
| 東浦町教育委員会 子ども化石発掘体験教室 | 7月25日（火） | 35名 | 展示解説・化石採集指導 |
| 清流の国ぎふ 親子「森・ 里・川・海」体験ツアー | 9月25日（土） | 31名 | 展示解説・化石採集指導 |
| 瑞浪市生涯学習市民部会 | 10月13日（金） | 6名 | 展示解説 |
| あけよウォッチング | 11月5日（日） | 96名 | 展示解説 |
| 碧南海浜水族館 | 3月10日（土） | 35名 | 展示解説・化石採集指導 |

⑤学校等との連携 9の学校等団体と連携して講座を行った。詳細は下記表のとおり。

| 学校等団体名 | 対応日 | 人数 | 内容等 |
|-----------|-----------|-----|-------------------------|
| 明世小学校 | 5月17日（水） | 26名 | 展示解説 |
| | 10月27日（金） | 24名 | 展示解説・地層見学 |
| | 12月28日（金） | 29名 | 展示解説 |
| 名古屋市立向陽高校 | 8月16日（水） | 40名 | 国際科学科野外学習 地層見学・化石採集等 |
| 金城学院大学 | 7月9日（日） | 4名 | 教職の授業。地層観察指導 |
| | 12月9日（日） | 7名 | |
| 名古屋大学博物館 | 9月19日（火） | 15名 | 学芸員実習（化石採集） |
| 岐阜県教員研修 | 10月6日（金） | 7名 | 化石採集、化石の鑑定指導 |

| | | | |
|----------------|---------------------|-----|--------------------------|
| 愛知県立大府東高校 | 10月21日(土) | 27名 | あいち STEM ハイスクール事業、化石採集等 |
| 多治見市立北陵中学校 | 10月26日(木) 27日(金) | 2名 | 職場体験、化石のクリーニング、標本整理等 |
| 金沢大学大学院自然科学研究科 | 3月28日(水) | 9名 | 研究室の巡検、収蔵資料閲覧、地層見学、化石採集等 |
| 山形大学理学部 | 3月29日(木) | 35名 | 学部生の巡検、展示解説、柱状図作成指導 |

⑥出張講座

| 出張先団体名等 | 出張先 | 出張日 | 内容等 |
|---------------|--------------|----------|---------------|
| 第8回みずなみ百縁商店街 | 瑞浪駅前 | 4月15日(土) | 化石採集体験 |
| みずなみかたりべの会 | 文化センター | 5月6日(土) | クジラ化石発見について講演 |
| 花の森自然観察会 | 大湫公民館 | 5月13日(土) | クジラ化石の展示 |
| 東海化石研究会 | 名古屋南生涯学習センター | 6月18日(日) | カニ化石研究の講演 |
| FC 岐阜ホームタウンデー | 長良川競技場 | 10月1日(日) | 化石採集体験 |

2) 資料の充実と調査・研究

①調査・研究事業（化石資料調査収集事業）

(1) 調査

- ・北海道羽幌町：白亜紀のアンモナイト、新生代の貝

7月18日から21日にかけて羽幌町周辺を調査し、白亜系からは、アンモナイト約50点を採集した。中新統金駒内層からは貝化石10点を採集した。

- ・宮城県仙台市（東北大学総合学術博物館）

9月11日から12日にかけて東北大学総合学術博物館において、瑞浪北中学校工事現場から発見された貝化石を同博物館に収蔵されている化石と比較して鑑定を行った。

- ・群馬県下仁田町

2月20日に群馬県下仁田町でチカノヴィッチイガイの産状を観察し、瑞浪北中学校工事現場産のエゾイガイの産状との比較を行った。チカノヴィッチイガイ1点を採集した。

- ・埼玉県長瀞町（埼玉県立自然の博物館）

3月24日から25日にかけて、埼玉県立自然の博物館に寄贈された貝・カニ化石の調査・鑑定を行った。

(2) 研究

①学芸員の研究テーマ

- ・瑞浪北中学校工事現場から産出した無脊椎動物化石の記載学的研究
(担当：安藤、平成30年3月完結)
- ・瑞浪北中学校工事現場から産出したクジラ類化石の記載学的研究
(担当：安藤、群馬県立自然史博物館との共同研究、平成30年3月完結)
- ・九州の新生界産カニ化石の研究 (担当：安藤、継続中)
- ・生命の樹プロジェクト—十脚類、全群の系統解析に関わる共同研究
(担当：柄沢、アメリカ研究者チームとの共同研究)

◆平成29年度には下記の論文が出版された。

安藤佑介. 2018. 瑞浪北中学校敷地造成工事現場で観察された中新統瑞浪層群の露頭. 瑞浪市化石博物館研究報告第44号, 特別号: 1-12.

安藤佑介・糸魚川淳二. 2018. 瑞浪北中学校敷地造成工事現場に露出した明世層中の *Crenomytilus* (エゾイガイ) 密集部から産出した貝類加積. 瑞浪市化石博物館研究報告第44号, 特別号: 13-24.

宮田真也・河野重範・安藤佑介・服部創紀. 2018. 瑞浪北中学校敷地造成工事現場の下部中新統瑞浪層群明世層から産出した硬骨魚類の耳石・歯化石. 瑞浪市化石博物館研究報告第44号, 特別号: 31-38.

高栗祐司・安藤佑介. 2018. 瑞浪北中学校敷地造成工事現場の下部中新統明世層から産出した板鰓類化石. 瑞浪市化石博物館研究報告第44号, 特別号: 39-42.

木村敏之・安藤佑介・安藤瑚奈美・楓 達也・服部創紀・村宮悠介. 2018. 瑞浪北中学校敷地造成工事現場の下部中新統瑞浪層群明世層よりヒゲクジラ類化石2標本の産出. 瑞浪市化石博物館研究報告第44号, 特別号: 43-52.

安藤佑介・藤原慎一・安藤瑚奈美. 2018. フォトグラメトリーを活用した瑞浪層群明世層産 *Crenomytilus grayanus* (二枚貝綱: イガイ科) 群体 (MFM16000) の三次元的な産状再現. 瑞浪市化石博物館研究報告第44号, 特別号: 63-70.

Karasawa, H. 2018. New varunids (Decapoda: Brachyura) from the Miocene Bihoku Group, Japan, with description of one new genus and two new species. Bulletin of the Mizunami Fossil Museum 44: 29-38.

Karasawa, H., and Y. Fudouji. 2018. Two new species of hermit crabs (Decapoda: Anomura) from the Paleogene Kishima Group, Saga Prefecture, Japan. Bulletin of the Mizunami Fossil Museum 44: 23-28.

Schweitzer, C. E., R. M. Feldmann, and H. Karasawa. 2017. Part R, Revised, Volume 1, Chapter 8R: Systematic descriptions: Section Torynommolda. Treatise Online 97:

1-6.

Schweitzer, C. E., R. M. Feldmann, and H. Karasawa. 2017. Part R, Revised, Volume 1, Chapter 8Q: Systematic descriptions: Section Cyclodorippoida. Treatise Online 96: 1-5.

Schweitzer, C. E., R. M. Feldmann, H. Karasawa, O. Frantescu, and A. A. Klompmaker. 2017. Part R, Revised, Volume 1, Chapter 8P: Systematic descriptions: Section Etyoida. Treatise Online 95: 1-9.

Schweitzer, C. E., R. M. Feldmann, and H. Karasawa. 2017. Part R, Revised, Volume 1, Chapter 8O: Systematic descriptions: Section Torynommoida. Treatise Online 94: 1-2.

Schwarzahns, W., F. Ohe, and Y. Ando. 2017. An Early Oligocene fish-fauna from Japan reconstructed from otolith. Zitteliana 90, 3-26.

②古生物データベースの更新（資料検索システム管理経費）

館蔵資料の一層の活用を図るため、ボランティアの協力により、インターネットで館蔵資料を検索・閲覧できる古生物データベースのデータ更新、標本整理を継続する。古生物データベースは博物館のホームページで公開している。現在、約 3300 点の標本が登録されている。

③化石博物館研究報告の発行（定期研究報告発行事業）

瑞浪市化石博物館研究報告第 44 号は、平成 30 年 3 月 9 日に出版した（印刷数 320 部）。計 17 編の論文が収録され、うち 9 編は特別号「瑞浪北中学校敷地造成工事現場（瑞浪市土岐町）に露出した下部中新統瑞浪層群明世層から産出した化石」に掲載されている。特別号は独立した冊子としても 200 部を印刷し、市内の小中学校や近隣の図書館、博物館等に配布した。論文はすべて化石博物館のウェブサイトでも公開中である。

3) 展示資料等の購入（展示備品等購入事業）

- ・薬品等保管用冷蔵庫を購入した。 購入費：約 50,000 円
- ・化石試料の精密なクリーニングを行う為のマイクロツールを購入した。
購入費：約 70,000 円

4) その他、博物館施設の充実

①ミュージアムグッズの製作

- ・来館者の希望のあったキーホルダーを 7 月に 3 種類製作した。
製作費：約 25 万円

②図書コーナーの設置

- ・機器の劣化が激しかった「瑞浪の自然」コーナーを廃止し、来館者からの要望が多かった図書コーナーを展示室に設置した。
設置費用（本棚代等）：約13万円

③自販機の設置

- ・かねてより要望が多かった自販機であるが、本年7月に設置を行った。
運営は、手をつなぐ育成会（福祉団体）。

資料

平成29年度入館者数

(単位：人)

| 月 | 一般 | 小中 | 一般団体 | 小中団体 | 合計 | 平成28年度 | 比較 |
|----|--------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 4 | 793 | 645 | 72 | 107 | 1,617 | 1,652 | -35 |
| 5 | 2,665 | 1,873 | 208 | 471 | 5,217 | 5,637 | -474 |
| 6 | 617 | 432 | 32 | 84 | 1,165 | 1,844 | -679 |
| 7 | 1,085 | 764 | 168 | 305 | 2,322 | 2,557 | -235 |
| 8 | 1,944 | 1,578 | 175 | 454 | 4,151 | 4,266 | -115 |
| 9 | 813 | 553 | 53 | 97 | 1,516 | 2,436 | -920 |
| 10 | 682 | 407 | 175 | 1,311 | 2,575 | 2,735 | -160 |
| 11 | 689 | 522 | 439 | 1,127 | 2,777 | 2,901 | -124 |
| 12 | 347 | 222 | 73 | 202 | 844 | 688 | 156 |
| 1 | 325 | 279 | 9 | 7 | 620 | 780 | -160 |
| 2 | 427 | 329 | 26 | 98 | 880 | 1,059 | -179 |
| 3 | 800 | 736 | 77 | 81 | 1,694 | 1,864 | -170 |
| 合計 | 11,187 | 8,340 | 1,507 | 4,344 | 25,378 | 28,419 | -2,572 |

平成29年度野外学習地利用者

(単位：人)

| 月 | 個人組数 | 個人人数 | 団体組数 | 団体人数 | 組数合計 | 人数合計 | 人数(H28) | 比較 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|
| 4 | 222 | 815 | 1 | 74 | 223 | 889 | 986 | -97 |
| 5 | 395 | 1500 | 8 | 378 | 403 | 1,878 | 2,233 | -355 |
| 6 | 147 | 500 | 5 | 181 | 152 | 681 | 990 | -309 |
| 7 | 236 | 793 | 8 | 233 | 244 | 1,026 | 1,297 | -271 |
| 8 | 299 | 969 | 11 | 448 | 310 | 1,417 | 1,804 | -387 |
| 9 | 188 | 647 | 2 | 88 | 190 | 735 | 752 | -17 |
| 10 | 154 | 532 | 19 | 1,280 | 173 | 1,812 | 2,280 | -458 |
| 11 | 187 | 673 | 25 | 1,655 | 212 | 2,269 | 1,941 | 328 |
| 12 | 73 | 224 | 4 | 205 | 77 | 429 | 456 | -27 |
| 1 | 50 | 153 | 1 | 8 | 51 | 161 | 174 | -13 |
| 2 | 65 | 194 | 3 | 70 | 68 | 264 | 273 | -9 |
| 3 | 226 | 721 | 4 | 78 | 230 | 799 | 775 | -24 |
| 合計 | 2,242 | 7,721 | 1,507 | 4,344 | 2,333 | 12,360 | 13,961 | -1,601 |

平成29年度各講座受講状況

(単位：人)

| 講座名 | 開催日 | 受講者数 | 定員 |
|----------------|--------|------|-----|
| 夏の化石教室① | 7月27日 | 22 | 25 |
| 夏の化石教室② | 7月28日 | 25 | 25 |
| 夏の化石教室③ | 8月11日 | 23 | 25 |
| 夏の化石教室④ | 8月20日 | 24 | 25 |
| 恐竜の模型を作ろう（入門編） | 8月6日 | 24 | 20 |
| 恐竜の模型を作ろう（応用編） | 8月6日 | 14 | 15 |
| 小さな化石モンスターを探せ！ | 11月19日 | 14 | 20 |
| コハクの原石を磨こう！ | 11月26日 | 13 | 25 |
| コハクの原石を磨こう！ | 12月10日 | 19 | 25 |
| 合 計 | | 178 | 205 |

平成29年度みずなみ化石教室参加者

(単位：人)

| 半日コース | | 一日コース | | 上級コース | |
|----------|------|---------|------|---------|------|
| 開催日 | 受講者数 | 開催日 | 受講者数 | 開催日 | 受講者数 |
| 4月23日 | 32 | 4月23日 | 30 | | |
| 5月14日 | 30 | 5月14日 | 26 | 5月27日 | 5 |
| 6月4日 | 30 | 6月4日 | 26 | | |
| 7月16日 | 31 | 7月16日 | 30 | | |
| 9月10日 | 29 | 9月10日 | 30 | | |
| 10月8日 | 24 | 10月8日 | 27 | 10月28日 | 7 |
| 11月12日 | 26 | 11月12日 | 28 | | |
| 12月3日 | 27 | | | | |
| 1月14日 | 16 | | | | |
| 2月18日 | 22 | | | | |
| 3月18日 | 35 | | | | |
| 開催日数 11日 | 302 | 開催日数 7日 | 197 | 開催日数 1日 | 12 |
| | | | | 計 511人 | |

5. 協議事項

平成30年度事業計画

1) 普及活動の充実

①企画展の開催（定期展示会開催事業）

- ・名称 平成29年度*第三回企画展「新発見！みずなみの化石」
期間 3月17日（土）～5月13日（日）（※年度をまたいで開催した）
目的 瑞浪北中学校工事現場から見つかった化石の紹介を行う。
展示概要 瑞浪北中学校工事現場から見つかったエゾイガイやクジラの化石について、研究報告第44号出版に合わせて3月までに明らかになった事実を紹介する、事前に記者発表を行い、企画展についての広報も行う。

- ・名称 平成30年度企画展「ホロタイプこれくしょん」
期間 7月14日（土）～9月30日（日）
目的 化石博物館の研究により新種となった化石を紹介する。
展示概要 化石博物館の研究活動によって新種となった化石を展示するとともに、そのエピソードなどを紹介する（レクチャールーム2/3を使用）。

②ミニ展示会の開催：化石博物館ホームページでの広報のみであるが、テーマ性をもったミニ展示（展示ケース1～3ケース分）をエントランスホールまたはレクチャールームの一部で行う。

- ・名称 「半分、青い。」化石たち
期間 4月27日（金）～展示中
展示概要 NHK連続テレビ小説「半分、青い。」の物語初期の舞台が瑞浪市と恵那市であるため、舞台周辺で見つかる化石と半分青い色をしている化石を展示し、話題作りを行う。

- ・名称 鉱物になった化石たち
期間 10月6日（土）～12月9日（日）
展示概要 コハクに閉じ込められた虫の化石や月のおさがりなど、鉱物に置き換わった化石や鉱物が充填した化石など鉱物と関係する化石を紹介する。

③講座等の開催（定期講座開催経費）

- ・名称 みずなみ化石教室（半日コース・一日コース）
概要 小学校中学年以上を対象とし、化石博物館ボランティアの解説・指導により野外学習地での化石採集（半日コース）、石膏による化石レプリカづくり＋化石のクリーニング（1日コース）を行う。

- 開催日 毎月1回
 定員 半日コース：30名、一日コース：30名
 参加費 半日コース 一般：400円、高校生以下：200円
 一日コース 一般：800円、高校生以下：600円
- ・名称 みずなみ化石教室上級コース
 概要 少人数による化石採集、化石のクリーニング、種同定を行う。
 開催日 5月26日(土)、10月20日(土)
 条件 小学4年生以上、みずなみ化石教室参加経験者
 定員 15名
 参加費 一般：1000円、高校生以下：800円
 (入館料、教材費、保険代含む)
- ・名称 夏の化石教室～化石マイスター養成編～
 概要 小学生以上を対象とし、専門家の解説・指導により野外学習地で化石採集、博物館別館で化石クリーニング等を行う。
 開催日 7月26日(木)、27日(金)、8月11日(金)
 時間 9時30分から15時30分
 定員 25名
 参加費 一般：1,000円、高校生以下：800円
 (入館料、教材費、保険代を含む)
 講師 高津翔平氏、石野沙季氏、加藤萌氏、安藤瑚奈美氏、当館学芸員
- ・名称 夏の化石教室～化石マイスター認定編～
 概要 化石マイスター認定編修了者およびみずなみ化石教室上級編修了者を対象に、地層観察・柱状図作り・化石のレプリカ作り・認定試験を行い、修了者には修了証を授与する。修了者は、今後学芸員立会いのもと、収蔵資料(化石・書籍)の閲覧が可能となる。
 開催日 8月19日(日)
 時間 9時30分から15時
 定員 20名
 参加費 一般：1,000円、高校生以下：800円
 (入館料、教材費、保険代を含む)
 講師 当館学芸員
- ・名称 恐竜の模型を作ろう(入門編)
 概要 恐竜について最新の研究成果を紹介し、恐竜の頭部骨格模型に色粘土で肉付けをする。

開催日 8月5日(日)
時間 10時～12時
定員 25名
参加費 一般：1000円、高校生以下：800円
(入館料、教材費、保険代を含む)
講師 徳川広和氏(恐竜模型作家)

- ・名称 恐竜の模型を作ろう(応用編)
概要 恐竜について最新の研究成果を紹介し、恐竜の全身骨格模型に石粉粘土で肉付けを行った後、皮膚の造形や彩色を行う。

開催日 8月5日(日)
時間 13時～15時30分
定員 20名
参加費 一般：1500円、高校生以下：1300円
(入館料、教材費、保険代を含む)
講師 徳川広和氏(恐竜模型作家)

- ・名称 コハクの原石を磨こう！
概要 瑞浪でも見つかっているコハクについて紹介し、外国産のコハクを磨いて標本を作成する。

開催日 10月28日(日)、11月25日(日)
時間 13時から15時30分
定員 25名
参加費 一般：1500円、高校生以下：1300円
(入館料、教材費、保険代を含む)
講師 マイケル・クツ氏(コハクアーティスト)

- ・名称 小さな化石モンスターを探せ
概要 洞窟の堆積物から哺乳類化石を拾い出し、種同定を行う。化石を観察し、哺乳類の進化について学ぶ。

開催日 11月18日(日)
時間 13時から15時30分
定員 20名
参加費 一般：800円、高校生以下：600円
(入館料、教材費、保険代を含む)
講師 西岡佑一郎氏(早稲田大学)

- ・ 名 称 レジンを使って鉱物・化石標本を作ろう！
- 概 要 レジンを使って瑞浪市から産出する水晶や貝化石の封入標本を作製する。
- 開 催 日 12月9日（日）
- 時 間 9時30分から11時30分、13時から15時
- 定 員 各回20名
- 参 加 費 一般：800円、高校生以下：600円（材料費、入館料、保険代を含む）
- 講 師 当館学芸員

④出前授業・化石資料貸し出しの実施（市内向け）

- 概 要 市内の小中学校を対象に、化石博物館の資料を授業用に貸し出す。要 請があった場合、主に野外学習地で採集できる化石をケースに入れて貸し出し、理科の補助教材として役立ててもらおう。また、要望があった場合は、学芸員が出向き、資料の解説を行う。
- 開 催 日 要望があった場合は随時（要予約）
- 講 師 当館学芸員
- 対 象 小学4年～中学3年

⑤大学等との連携

- ・ 名古屋市立向陽高校国際科学部：瑞浪北中学校工事現場から回収した岩石中から有孔虫などの微化石の調査（4月～12月）。
- ・ 国際棘皮動物学会議：6月2日（土）フィールドトリップの案内
- ・ 名古屋大学博物館：カニコレ‘18。標本の貸し出し、講演。
- ・ 岐阜県博物館：11月下旬から瑞浪層群産化石展。1月13日には展示解説を行う。
- ・ 瑞浪北中学校：産出したクジラ化石をもとにレリーフを作り、エントランスホールに設置する。設置の際はレリーフパズルピースにカットし、はめ込む作業を中学生が行う（12月頃を予定）。

⑥博物館実習生の受け入れ

- 概 要 7月下旬から1週間、実習生を受け入れる。
- 期 間 平成30年度は7月24日（火）から7月29日（日）を予定。

2) 資料の充実と調査・研究

①調査・研究事業（化石資料調査収集事業）

（1）調査

- ・ 鹿児島県薩摩川内市市：甕島の十脚類化石の調査、採集
熊本大学と共同研究、カニ化石の調査。8月6日～9日を予定。

(2) 研究 (継続)

- ・瑞浪北中学校工事現場から産出したクジラ類化石の活用に関する研究
(担当：安藤、群馬県立自然史博物館との共同研究、平成30年度完了予定)
- ・九州の十脚甲殻類 (エビ・カニ) 化石の研究 (担当：安藤)
- ・生命の樹プロジェクトー十脚類、全群の系統解析に関わる共同研究
(担当：柄沢、アメリカ研究者チームとの共同研究)

②古生物データベースの更新 (資料検索システム管理経費)

引き続き収蔵資料のデータベース登録を行う。

③化石博物館研究報告の発行 (定期研究報告発行事業)

平成31年3月に化石博物館研究報告第45号を300部発行し、国内及び海外の博物館・研究機関等へ送付する。

3) 展示資料等の購入 (展示備品等購入事業)

①展示用備品の製作・購入

- ・北中学校から産出したクジラの復元画：約50万円 (小田隆氏製作)
縦1m、横3mのサイズに親子のクジラを2頭。常設展示室の特設コーナーに設置。展示以外でも郷土の歴史を紹介する資料になる。化石ガイド、出張授業、新聞発表の際に活用。新博物館でも展示可能なため、長期間活用できる資料となる。
- ・北中学校から産出したクジラの骨格図：約5万円 (府高航平氏製作)

②博物館コンテンツの充実

- ・瑞浪北中学校工事現場から発見されたクジラ類化石とエゾイガイ化石を常設展示室特設コーナーに展示。新たに展示台を製作する (総製作費：20万円) 復元画とともに展示する。展示コーナーは7月2日と3日に設営し、3日にクジラ化石の研究成果として記者発表をする予定。
- ・デジタルサイネージの導入
イベント情報や映像コンテンツの上映等を目的とし、デジタルサイネージ2台を購入、1台はエントランスホールに常設し (32V型：9万円)、1台を常設展示室のクジラ化石コーナーに設置 (55V型：18万円)、発見時の動画や解説、復元画等を上映する。
- ・タブレット PC
来館者への説明やイベント時の説明、出張授業等で活用。1台 (20万円) を購入 (6月から導入)。

6. その他

(1) 公共施設等総合管理計画について

基本方針として、化石博物館を含む市民公園文化施設4施設を一つに統合予定である。

(2) その他